



## 11月は、 「ふれあい月間」



## ～子どもの 権利条約

この地球で暮らす全ての子どもたち。みんなが幸せに、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長してほしい。それは、世界共通の願いです。ですが、日頃から「子どもの権利」を意識して過ごしている人は少ないかもしれません。

「子どもの権利条約」では、18歳未満の子どもを「**権利をもつ主体**」と位置づけ、大人と同じく一人の人間としてもっている権利を認めています。さらに、大人へと成長する途中にあり、弱い立場にある子どもたちには保護や配慮が必要な面もあるため、子どもならではの権利も定め、それらを実現・確保するために必要となる具体的な事項を規定しています。

**子供たちの権利を守ることは、私たち全ての大人の義務なのです。**

### 4つの原則 権利を考えるときに、常に合わせて考えることが大切です。



#### 6 命を守られ成長できること

全ての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。



#### 3 子どもにとって最もよいこと

##### (子供の最善の利益)

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。



#### 12 意見を表明し参加できること

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮(尊重)します。



#### 2 差別のないこと

全ての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定める全ての権利が保障されます。

### 子どもには、どんな権利があるの？ 大きく分けると…、



#### 生きる権利

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること。



#### 育つ権利

勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること。



#### 守られる権利

紛争に巻き込まれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること。



#### 参加する権利

自由に意見を表したり、団体を作ったりすることができること。

# 「あなたにとって最も大切な人に、値段を付けてください」

5年生 校長先生の道徳授業 10月28日(金)

校長先生に言われて、みんな困った顔をしていました。結論として「命に値段は付けられない(付けてはいけない)」「人の命は、他の人や物と替えることができないので、お金では買えない」というのが多くの回答でした。大切な命、みんなの命です。いじめの新聞記事や「わたしのいもうと」(作:松谷みよ子)を読んで、命の大切さを考えました。また、いじめは人の死につながる「命をもてあそぶ行為」だと気付いたようです。



## 命の値段について

以下、子供たちが書いた感想等の一部を掲載します(文言修正あり)。

父も、母も、兄も、弟も、祖父も、祖母も、いとこも、叔母も、お友達も、世界中のお金でも買えない。 5000兆円。 9999京円。 無限。 値段は付けられない。

## 2つの新聞記事を読んで

- 〔日航機墜落事故 「お父さんが小さなツボに入ってしまった ぼくはくやしい」〕
- 少年は、とても悔しくて、悲しかったと思う。とてもせつない。
  - 大切な人がなくなったら、どれほど悔しいかを知った。
  - 私と同じ年の頃に父を亡くすという辛い思いが心に突き刺さった。
  - 亡くなった人はもう帰ってこないんだと思うと、自分までとてもつらくなった。
  - 人は思いもよらず死んでしまう弱い生き物、とても寂しく悲しい、はかないと感じた。
- 〔いじめで中3自殺 「たかられる毎日を苦に…」〕
- 一つのいじめで人が亡くなり、一つの行為で思わぬ事が起こり「まさか、そんな事になるとは思わなかった」では許されない、一つ一つの行動に責任があると思った。
  - 苦しみを言えないなんて…、ぼくだったら息がつかってしょうがない。悲しすぎる。
  - いじめで自殺をしてしまうなんて、考えもしなかった。いじめは絶対ダメ。
  - たった一つのいじめが、かけがえのない命を奪うことにつながる。
  - いじめは、本人が相談しなかったり、わからないようにおこるので怖い。

## 今日の授業で考えたこと・感じたこと

- 世の中には、自分が知らない数えきれないほどの辛く悲しい思いをしている人がいて、今日の授業でほんのわずかだけど知ることができた。これからの自分の生き方につなげていきたい。いじめられている子がいたら、絶対に守ろうと思いました。
- 今までも「命は大事」と知っていたけれど、今日の授業で深く「命は大事」だと心から思いました。人の命は一つしかないから大事にしていこうと思います。
- いじめは、もしかすると人を殺すことにつながるかもしれない、とても恐ろしいことだと感じた。
- 自分にはかかわりのない人も、誰かにとってはとても大切な人なんだなと思った。
- いじめられた人は一生苦しむのに、いじめた人たちは何も感じていない、つらすぎる。
- いじめた人たちは、いじめられた人のつらくて悲しい思いを知らなければいけない。

わたしのいもうと  
松谷みよ子 著





# 「ハートの色紙を、クシャクシャにしてください」

6年生 校長先生の道徳授業 11月1日(火)

6年生は、「マイ・ドリーム」の学習が始まります。自分の「夢への地図」です。どんな大人になりたいか、自分にとっての幸せとは何か。マイ・ドリームは、自らの意思で人生を切り開く原動力であり、自分の内側から湧き上がる「ワクワクする想い」を引き出します。今日の校長先生の授業では、子供たちは、目に見えない心について、「目に見えないからこそ大切にする」「自分も人も大切にすること」を強く感じたようです。



以下、子供たちが書いた感想等の一部を掲載します（文言修正あり）。

## クシャクシャにしてしまったハートの色紙

- ハートをクシャクシャにしてしまったことを後悔した。心の傷は治せない。悲しい。
- 相手（ハート）を傷つけてしまって自分も少し傷ついた。心がもやもやする。
- 同じハートなのに、思いがこもっているものと、そうでないものとで扱い方が変わってしまった。そのハートが人のことだと考えると、いけないことをした気持ちになった。よく考えると、知らずにやっていることってけっこうあるかなと思った。
- ぐしゃぐしゃにした自分がイヤになって、自分の心もぐしゃぐしゃになってしまいそう。
- 大切な人だと思いを込めたハートは、クシャクシャにできなかった。
- 人の心を壊したら一生どこかで傷つき続けていく。元には戻せないので壊したくない。
- 自分の大切な人も、かわりがない人も、同じように傷つけてはいけないと思った。
- クシャクシャにする時、「やってはいけない」と感じていた自分がいた。でも、「クシャクシャにしてもいいの♪」という自分もいた。
- 人の心も紙のハートのように、一度壊れたら戻らない。人の心も紙と同じでもろい。心がとても痛くなった。
- このクシャクシャにされたハートが、もしも自分だったら…と考えると、人には同じことをやりたくないなと思った。
- 大切な人を傷つけると、自分も傷ついて悲しくなった。



## コップからあふれた水

- 人の心をコップの水で表すのはすごい分かりやすかった。どんどんたまっていくけど周りからは何も見えなくて分からなくて、平気そうにしていると、そのうち、あふれ出ちゃう。100回たたくと壊れる壁に似ていた。良いあふれ方もあるけれど、悪いあふれ方もある。自分も気付かずにたまってしまふかもしれない。
- 人の気持ちは見えない。知らずに傷つけないよう、気持ちを感じ取れるようにしたい。
- 外からは見えなくても、深く傷ついて、それがたまっていく。器の大きさは、人それぞれ違うので、普段のちょっとしたからかいの言葉にも気を付けるようにしたい。
- 悪口を言われても平気そうにしているからと思って、いつかそれがあふれたら自殺などにつながるのではないかなと思った。平気に見えても心はつらいことを知ってほしい。
- 気付かない内に、罪悪感がないまま、心が凶器になっていくことがあると思った。
- 人の心は見えないから、一見普通に見える人でも困っていることや辛いことがあるのだと思った。そういう人に寄り添える人になりたい。
- 心は見ようとしても見えなくて、むずかしくて、悪いつもりはなくても相手にはそう聞こえてしまうことがある。
- 悪いことを積み重ねても、最後の最後まで気付かない。気付いた時には手遅れ、そうならないために、相手の立場になって行動したい。
- みんなで努力すれば一人にたまった水も、みんなで分けることができるかもしれない。



11月の生活目標  
「学習のきまりを守ろう」

11月の保健目標  
「毎日ハンカチを持ってきましょう」

## <11月の行事予定>

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	1 ふれあい月間(始) オンライン社会科見学(5年)	2 特別時程4時間 定時退勤日	3 (祝)文化の日	4 読書旬間(終) ふじみ寺子屋	5 (昭和中新入生 保護者説明会)	6
7 安全指導朝会 生活科見学①(2年) 下水道ワークショップ(4年)	8	9 委員会活動 定時退勤日	10	11 小学校音楽会(6年)	12 地域防災訓練	13
14 校長講話 生活科見学②(2年)	15 生活科見学(1年)	16 クラブ活動 定時退勤日	17 生活科見学(1年)予備日	18 ふじみ寺子屋	19	20
21 生活指導朝会	22 音楽会予行	23 (祝)勤労感謝の日	24	25 音楽会 (児童鑑賞日)	26 音楽会 (保護者鑑賞日)	27
28 振替休業日	29 出前授業(2年) さくら個人面談(始)	30 ふれあい月間(終) クラブ活動 定時退勤日	12/1	2 保護者会(3・4・5年)	3	4

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、**予定が変更になることがございます**。メールやホームページでお伝えしますので、ご確認よろしくお願いたします。

### 音楽会について

運動会から気持ちを切り替え、25日(金)、26日(土)の音楽会に向け、各学年練習に取り組んでおります。全国的に新型コロナウイルスの新規感染者数は、増加傾向の兆しがあり、歌唱の活動やリコーダー等を用いる活動では、児童の配置を工夫しながら練習に取り組んでいます。

保護者鑑賞日は、昨年同様1家族2座席まで(幼児含む)という形で、学年毎に全員を入れ替えて実施します。運動会では、来校証や健康カードを持って来なかった方の対応で受付が混雑してしまい、きちんと準備してくださった方々にご迷惑をお掛けしてしまいました。その反省から、「**特別来校証**」「**健康カード**」の2つが揃わない場合は、**入校できない**措置をとることになりましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、後日配布される手紙をご覧ください。

### グッドモーニング 60分と健康観察

9月に取り組んでいただいた「グッドモーニング 60分」ですが、継続できているでしょうか。登校までの60分前に起きることで、ゆっくり朝食を食べたり、読書を試してみたり、しっかり排便ができたりと朝の余裕が生まれます。その中で、ぜひ朝の健康観察もじっくりしていただければと思います。